

神経学的検査表 neurological examination

検査日時 _____ : _____

名前 _____

体重 _____ kg

動物種・品種 _____

発症時期 _____ 急・徐々

性別 _____

進行の程度 _____

生年月日 _____

てんかん発作 有・無 _____

現在の治療:

既往歴 初発・再発、過去の治療の有無:

観察

意識状態: 正常・傾眠・昏迷・昏睡 _____

知性・行動: 正常・異常 _____

姿勢: 正常、捻転斜頸、横臥・腹臥・座位、頭位回旋 _____

歩様: 正常、自力起立、自力歩行、運動失調、不全麻痺・麻痺 (四肢・片側・対・単)

旋回、測定障害、その他の異常 _____

不随意運動の有無: 無し・振せん・ミオクローヌス・その他 _____

触診

筋肉: 正常・萎縮・緊張—亢進/低下 _____

骨・関節 _____

姿勢反応		LF	RF	LR	RR
固有位置感覚	ナックリング				
	ペーパーズライド				
踏み直り反応	触覚性				
	視覚性				
跳び直り反応					
立ち直り反応					
手押し車反応					
姿勢性伸筋突伸反応					

脊髄反射		LF	RF	LR	RR
膝蓋腱(四頭筋)反射	大腿神経; L4、L5、L6				
前脛骨筋反射	坐骨神経の腓骨神経; L6、L7				
腓腹筋反射	坐骨神経の脛骨神経; L7、S1				
橈側手根伸筋反射	橈骨神経; C7、C8、T1				
二頭筋反射	筋皮神経; C6、C7、C8				
三頭筋反射	橈骨神経; C7、C8、T1				
引っこめ反射	C6-T2 / L6-S1				
交叉伸展反射					
会陰反射	S1-2				
皮筋反射		Lt		Rt	

NE=評価せず, 0=消失, 1=低下, 2=正常, 3=亢進, 4=クローヌスを伴う亢進

脳神経		L	R	
顔面の対称性	表情筋			顔面 [7]
	側頭筋、咬筋			三叉 [5]
眼瞼反射				三叉[5]眼枝 →顔面[7]
角膜反射				三叉[5]眼枝 →外転[6]
威嚇まばたき反応				視 [2]→顔面[7] (小脳)
瞳孔の対称性	S M L			動眼 [3]
斜視	正常位			動眼[3]、滑車 [4]、外転 [6]
	頭位変換(誘発)			前庭[8]
眼振	正常位			前庭[8] (小脳)
	頭位変換(誘発)			前庭[8]
生理的眼振				動眼[3]、滑車[4]、外転[6]、前庭[8]
対光反射	左刺激			視[2]→動眼[3]
	右刺激			視[2]→動眼[3]
顔面知覚	(鼻)、上顎			三叉[5]上顎枝→顔面[7]
	下顎			三叉[5]下顎枝→顔面[7]
開口時の筋緊張				三叉[5]
舌の動き・位置・対称性				舌下[12]
飲み込み				舌咽[9]、迷走[10]
僧帽筋、鎖骨頭筋、胸骨頭筋の対称性				副[11]
綿球落下テスト				視[2]
嗅覚				嗅[1]

知覚	LF	RF	LR	RR
表在痛覚				
深部痛覚				
知覚過敏	有無			

排尿機能

随意排尿 有・無 _____

膀胱 膨満・圧迫排尿容易 _____

病変の位置決めとその理由

1. 末梢神経 _____
2. 脊髄: C1-C5, C6-T2, T3-L3, L4-S3
3. 脳: 前脳(大脳・間脳), 脳幹(中脳・橋・延髄),
小脳, 前庭(中枢・末梢)
4. 全身性神経筋疾患 _____
5. 正常

鑑別診断リスト

推奨される検査

コメント

検査者名 _____